

平成28年度指定管理者モニタリング評価表(最終)

施設名	ユーフォリア千里浜		
指定管理者	株式会社 共立メンテナンス		
住所	羽咋市千里浜町タ1番地67	選定方法	公募
指定期間	平成26年4月1日 ~ 平成31年3月31日		
指定管理料	35,264千円 (平成28年度現計予算額)		
評価担当課	生涯学習課		
年度重点目標	施設の効率的な維持管理及び適切な人員配置を行うことで、利用者の利便性を図るとともに利用者の増加を図る。また、サービスの質を落とすことなく経費の削減を図り、健全な経営を行う。		

評価項目	評価する内容の詳細	評価		確認方法	備考
		中間	年間		
1 職員配置などの実施体制	仕様書・事業計画書どおりの人員配置がなされているか。	A	A	聞取り書類	人員配置計画書にて確認、名簿を受理社員4人、パート9人
	事業計画書に則した職員研修が実施されているか。	B	A	聞取り書類	定期的に研修を実施※内容は別紙レジオネラ防止対策、衛生管理研修など
	指定管理業務の全部、又は主たる業務を再委託していないか。(届出済みの業務委託部分は除く)	A	A	聞取り書類	再委託契約書にて確認
2 施設、設備及び備品の維持管理の状況	仕様書等に基づき適正に維持管理業務が実施されているか。	A	A	書類	事業計画書にて確認
	整理整頓・清掃がなされており、植栽等についても美観を損なっていないか。	A	A	現地	現地確認
	法定保守点検について、点検内容、時期等が法令基準に基づき実施されているか。	A	A	書類	汚水処理・水質検査・消防関係・浄化槽・温泉ガス・電気工作物等点検書類確認
	保守点検において、異常が認められていた場合、また、修繕が必要な箇所が見つかった場合、適切な処置が実施されたか。	A	A	聞取り現地	迅速な対応に努めている
	備品等に過不足がなく、適正に管理されているか。	A	A	書類	台帳確認
3 サービス向上への取組状況(アンケート調査による意見及び対応は項目9に)	ホームページなどで積極的に情報提供が行われているか。	A	A	聞取り	本年度、指定管理者でHPを作成ホームページ確認 ※湯めぐりパスポート2017掲載
	特定の利用者を優遇したり、法令に基づく手続を経ることなく、利用を制限している事例はないか。	A	A	聞取り	事例なし
	利用者に対して満足度について調査(アンケート・意見箱の設置等)を行ったか。	A	A	書類	苦情シート、利用者アンケート確認
	苦情・トラブルに対し、適切・迅速に対応しているか。	A	A	聞取り書類	苦情処理シート作成で対応し、適切・迅速に対応
4 防犯・防災対策の取組状況	緊急時の連絡体制は整っているか。避難訓練等は実施されているか。	A	A	聞取り書類	訓練 年2回(9月、3月)事故防止マニュアルを作成
	リスクに応じた保険等に加入しているか。	A	A	書類	総合賠償責任保険に加入

評価項目	評価する内容の詳細	評価		確認方法	備考	
		中間	年間			
5	個人情報保護の措置状況	個人情報は適正に管理されているか	A	A	聞取り書類	適正に管理されている職員研修(テスト)の実施
6	経理の執行管理状況	団体のその他の事業との区分を明確にし、適正に経理処理が実施されているか。	A	A	聞取り書類	月次報告書確認
		収支計画書と大きな隔たりはないか。ある場合は、その原因は何か。	B	B	書類	収支状況の報告書で確認 昨年度より微増
		定められた料金を適正に収受しているか。	A	A	聞取り	条例を遵守
7	施設利用状況	前年同期と比較し、利用者数・施設稼働率等に著しい差異がないか。ある場合は、その原因は何か。	A	A	書類	利用状況報告で確認
8	市への報告体制の確保	月例報告・実績報告・その他必要な報告が適切に提出されているか。	A	A	書類	毎月10日までの報告を指導
9	アンケート調査意見及び対応	<ul style="list-style-type: none"> ・浴場で失糞する(本人は気づかず)ので、本人の出入りを禁止にしてほしいとの意見があり、本人に理解を求めたところ、5月の中頃から来店されなくなった。 ・プールのシャワーカーテンの汚れが目立っているのを洗浄してくださいのご意見をいただき、漂白・洗浄週1回洗浄を実施することにした。 				
10	今後、検討・調整が必要な事項	<ul style="list-style-type: none"> ・熱源を電化システムに改修したため、設備の管理運営を効率的に行い、省エネ及びCO2削減に努める。 ・接客研修の充実を図り、接客対応を含めサービスの質をより向上させる。 ・レストランの増収を図るため、メニューの創意工夫とホームページ等に掲載しPRに努めるよう指導を行った。 				
11	今後の管理方針	<ul style="list-style-type: none"> ・熱源の電化に伴い、プール水や浴槽水の温度低下を防ぐため、水面をシートで覆う等保温に努める。 ・二酸化炭素の排出を抑制するため、12月から3月末までの冬季間、露天風呂の使用を制限する。 ・夏場、冬場及び中間期の空調機器の運用や、設定温度の適正化を図る。 ・施設の老朽化に伴い修繕箇所が多々あることから、修繕計画書を作成し計画的な修繕を行う。 				
総合評価	最終評価		年間評価		平成27年度	平成26年度
	A		A		A	B